

## 11. 岡山大学農学部学生交流取扱細則

(目的)

第1条 この細則は、本学部規程第19条第2項及び第21条第2項の規程に基づき学生交流の取扱いに関して、必要な事項を定める。

(定義)

第2条 この細則における「学生交流」、「他の大学」及び「大学間協議」とは、次の定義による。

2 「学生交流」とは、本学部が教育上有益と認め、他の大学との協議に基づき、当該大学又は当該短期大学（外国の大学又は短期大学を含む。以下当該大学という。）の授業科目を履修させる学生（以下「派遣学生」という。）の派遣及び他の大学の学生で本学部との協議に基づき本学部の授業科目を履修する学生（以下「特別聴講生」という。）の受け入れをいう。

3 「他の大学」とは、本学部が学生交換を行う国・公・私立大学（短期大学を含む。）又は外国の大学（短期大学を含む。）をいう。

4 「大学間協議」とは、学生交流について、本学部と他の大学又は、他の大学の学部の間で、授業科目、単位数、学生数、期間、単位認定方法、授業料等の費用、その他実施上必要とされる具体的な措置について行う協議をいう。

(審議)

第3条 学生交流について、大学間協議を行うときには、教授会の議を経なければならない。

(派遣学生)

第4条 派遣学生を志願する学生は、指導教員の承認を得て、学部長に願い出、許可を得なければならない。

2 指導教員の承認を得た学生は、次の書類を提出しなければならない。

- 一 聴講許可願
- 二 指導教員の推薦書
- 三 他の大学が必要とする書類

3 学部長は他の大学との協議が成立した後、学生に許可を与えるものとする。

4 出願の時期は、大学間協議の定めるところによる。

第5条 派遣学生が他の大学で履修した単位は、30単位を限度として、卒業の要件単位として取り扱うことができる。ただし、原則として本学部必修科目の単位としては認めない。

2 前項の単位認定は、教授会で行う。

第6条 派遣学生は、履修期間が終了したときすみやかに修了報告書を学部長に提出しなければならない。

(特別聴講学生)

第7条 他の大学の学生で、本学部の授業科目の履修を志願する者があるときは、当該大学との協議に基づき特別聴講学生として履修を認めるものとする。

第8条 特別聴講学生を志願する学生は、次の書類を履修する授業科目が開講される日の2か月前までに（外国の大学の場合は4か月前までに）当該大学の長から学部長に提出しなければならない。

- 一 特別聴講学生願
- 二 成績証明書
- 三 指導教員の推薦書

#### 四 健康診断書

##### 五 その他本学部が必要と認める書類

第9条 特別聴講学生が、本学の秩序をみだし、学生の本分にもとる行為があったとき、あるいは学生交流の主旨に反したときは、当該大学と協議の上、特別聴講学生としての身分を取り消すことがある。

第10条 特別聴講学生の履修方法・単位修得等については、本学学生と同等に取り扱い、修得した単位については、単位修得証明書を交付する。

##### 附 則

この細則は、平成16年4月1日から施行する。

## 12. 教 員 名 簿

農 学 部 代表電話 086-252-1111 ダイヤルイン 086-251-内線電話

### 総合農業科学科

コース	研究ユニット	職 名	氏 名	内線
農 芸 化 学 コ ー ス	天然物有機化学	教授	清田 洋正	8348
		准教授	泉 実	8305
	生理活性化学	教授	神崎 浩	8297
		教授	仁戸田 照彦	8291
	糖鎖機能化学	教授	木村 吉伸	8296
		准教授	前田 恵	8292
	微生物遺伝子化学	教授	稲垣 賢二	8299
		准教授	守屋 央朗	8712
食品生物化学	教授	中村 宣督	8300	
	助教	中村 俊之	8310	
生物情報化学	教授	村田 芳行	8310	
	准教授	宗正 晋太郎	8310	
微生物機能学	教授	田村 隆	8293	
	准教授	金尾 忠芳	8398	
応 用 植 物 科 学 コ ー ス	遺伝子細胞工学	教授	一瀬 勇規	8308
		教授	山本 幹博	8301
		准教授	松井 英譲	8307
	ゲノム遺伝解析学	准教授	門田 有希	8354
	植物病理学	教授	豊田 和弘	8357
		准教授	能年 義輝	8311
	植物遺伝育種学	教授	加藤 鎌司	8323
		准教授	西田 英隆	8341
	農産物利用学	准教授	赤木 剛士	8337
	農産物生理学	教授	久保 康隆	8338
		准教授	牛島 幸一郎	8355
	作物生産技術学	教授	齊藤 邦行(併)	8346
		助教	中嶋 佳貴	8871
	果樹園芸学	准教授	平野 健	8320
准教授		福田 文夫(併)	8322	
助教		河井 崇	8344	
野菜園芸学	教授	吉田 裕一	8317	
	教授	安場 健一郎(併)	8304	
作物開花制御学	教授	後藤 丹十郎	8318	
	准教授	北村 嘉邦	8290	
作物学	教授	平井 儀彦※	8316	
	助教	富田 朝美	8315	

コース	研究ユニット	職 名	氏 名	内線
応 用 動 物 科 学 コ ー ス	動物生殖生理学	教授	木村 康二(併)	8349
		准教授	山本 ゆき	8385
	動物生殖細胞工学	教授	舟橋 弘晃	8329
		准教授	若井 拓哉	8302
	動物生理学	教授	齋藤 昇※	8335
		准教授	畑生 俊光	8306
	動物遺伝育種学	准教授	掛斐 隆之	8332
	動物遺伝学	准教授	辻 岳人	8325
動物栄養学	教授	西野 直樹	8331	
	准教授	鶴田 剛司	8336	
動物応用微生物学	教授	森田 英利	8343	
	准教授	荒川 健佑	8353	
生殖補助医療学	准教授	大月 純子◇	8327	
	助教	田崎 秀尚◇	8327	
環 境 生 態 学 コ ー ス	緑地生態学	教授	坂本 圭児	8375
		教授	三木 直子	8377
	森林生態学	教授	廣部 宗	8373
		准教授	兵藤 不二夫	8422
		准教授	宮崎 祐子	8342
		(TJ) 助教	松本 哲也	8319
	土壌環境管理学	教授	嶋 一徹	8347
	水系保全学	准教授	福田 宏	8370
	昆虫生態学			
	進 化 生 態 学 コ ー ス	進化生態学	教授	宮竹 貴久
准教授			岡田 賢祐	8324
生物生産システム工学		教授	門田 充司	8352
		准教授	難波 和彦	8364
食料生産システム管理学		准教授	大仲 克俊	8371
資源管理学		准教授	駄田井 久	8372
	(WTT) 助教	東口 阿希子	8333	
国際農村開発学	教授	金 料哲	8886	
	教授	生方 史教	8885	
	准教授	本田 恭子	8894	

(注) ※は、グローバル人材育成院の専任教員を示す。  
◇は、農学部の教員を兼担していることを示す。  
TTJ 教員はテニユアトラックジュニア教員の略。  
WTT 教員はウーマンテニユアトラック教員の略。

### 附属山陽圏フィールド科学センター

	職 名	氏 名	内線
F S C	教授	安場 健一郎	8304
	教授	齊藤 邦行	8346
	教授	木村 康二	8349
	准教授	福田 文夫	8322

### 農学部事務室

担当	内線	住 所
教務学生担当	8286・8287	〒700-8530 岡山市北区津島中一丁
総務担当	8273・8275	目1番1号
センター担当	8392・8393	〒700-0084 岡山市北区津島桑の木 町1番62号

